

2020年2月の天候

令和2年3月3日
盛岡地方气象台

この資料内のデータは速報値です。
後日、内容の訂正・追加を行うことがあります。

《 特 徴 》

【平均気温が高い】【沿岸の日照時間が少ない】【積雪差(降雪)が少ない】

1 天候経過

〈天候の特徴〉

低気圧や前線及び冬型の気圧配置等の影響で曇りや雪または雨の日が多かった。23日は強い冬型の気圧配置の影響で県内は広い範囲で強風となり、住家の一部破損等の被害が発生した。月平均気温はかなり高い。月降水量は平年並から多い。月間日照時間は内陸は平年並、沿岸は少ない。

上旬：低気圧や前線及び冬型の気圧配置の影響で曇りや雪または雨の日が多かった。旬平均気温は平年並。旬降水量は内陸は多いから平年並、沿岸は平年並。旬間日照時間は内陸は平年並、沿岸は少ないからかなり少ない。

中旬：低気圧や前線及び冬型の気圧配置等の影響で曇りや雪または雨の日が多かった。旬平均気温はかなり高い。旬降水量は多いから平年並。旬間日照時間は平年並。

下旬：高気圧に覆われて晴れた日もあったが、低気圧や前線及び冬型の気圧配置等の影響で曇りや雪または雨の日が多かった。旬平均気温は内陸は高いからかなり高く、沿岸は高い。旬降水量は内陸は平年並から多く、沿岸は多いから平年並。旬間日照時間は内陸は平年並から少なく、沿岸は少ない。

○盛岡、宮古、大船渡の旬及び月統計値

地点\要素	平均気温	平年差	階級区分	降水量	平年比	階級区分	日照時間	平年比	階級区分	
盛岡	上旬	-1.8	0.2	平年並	13.5	91	多い	44.4	100	平年並
	中旬	2.4	3.7	かなり高い	24.5	121	多い	41.6	93	平年並
	下旬	2.5	2.8	高い	15.5	115	多い	40.6	105	平年並
	月	1.0	2.2	かなり高い	53.5	110	平年並	126.6	99	平年並
宮古	上旬	-0.2	-0.1	平年並	11.5	63	平年並	41.6	76	かなり少ない
	中旬	4.0	3.6	かなり高い	26.0	103	平年並	42.5	79	少ない
	下旬	2.9	1.8	高い	14.5	87	多い	37.6	85	少ない
	月	2.2	1.8	かなり高い	52.0	87	平年並	121.7	80	少ない
大船渡	上旬	0.7	0.1	平年並	3.5	33	少ない	39.0	79	かなり少ない
	中旬	5.4	4.4	かなり高い	12.5	56	平年並	46.0	99	平年並
	下旬	3.7	2.0	高い	12.5	99	多い	21.3	52	かなり少ない
	月	3.2	2.1	かなり高い	28.5	63	平年並	106.3	78	かなり少ない

〈単位 気温:°C 降水量:mm 日照時間:h 平年差(比):°C(%)〉 平年値:1981~2010年の平均値

2 日別の気圧配置

- 1日：日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 2日：北日本は冬型の気圧配置となる。一方、低気圧が日本海西部に発生し東に進む。
- 3日：前線を伴う低気圧が日本海中部にあって急速に発達しながら東北東に進み津軽海峡付近を通過、そこからのびる寒冷前線が本州を通過し、北日本は次第に冬型の気圧配置となる。
- 4日：北日本は冬型の気圧配置となる。一方、低気圧が日本海中部に発生し東北東に進む。
- 5日：前線を伴う低気圧が秋田沖にあって、急速に発達しながら東に進み東北北部を通過し、日本付近は次第に冬型の気圧配置となる。
- 6日：日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 7日：北日本は冬型の気圧配置となる。一方、低気圧が日本海中部に発生し次第に前線を伴って発達しながら東に進み、渡島半島付近を通過する。
- 8日：低気圧が北海道の南にあって東に進み、そこからのびる寒冷前線が北日本を通過、日本付近は次第に冬型の気圧配置となる。
- 9日：日本付近は冬型の気圧配置となる。一方、低気圧が日本海西部に発生し東に進む。
- 10日：低気圧が日本海中部にあって東南東に進み不明瞭になりながら東日本を通過、北日本は次第に冬型の気圧配置となる。
- 11日：北日本は冬型の気圧配置となる。一方、高気圧が日本海西部にあって南東に移動し、次第に本州付近を覆う。
- 12日：本州付近は高気圧に覆われる。一方、低気圧が黄海にあって発達しながら東北東に進む。また、前線が華中から西日本にのびる。
- 13日：低気圧が日本海中部にあって東北東に進み、東北北部を通過する。また、華中から西日本にのびる前線上に低気圧が発生し、東日本の南岸を東北東に進む。
- 14日：北日本は気圧の谷となる。また、前線が華中から本州南岸に停滞する。
- 15日：大陸の高気圧が本州付近に張り出す。一方、華中から本州の南岸に前線が停滞、東シナ海の前線上に低気圧が発生し東北東に進む。また、別の前線を伴う低気圧が黄海に発生し、発達しながら北東に進む。
- 16日：低気圧が能登半島沖にあって発達しながら北東に進む。また、別の前線を伴う低気圧が四国の南にあって発達しながら東北東に進む。
- 17日：低気圧が日本海北部にあってほぼ停滞する。また、別の前線を伴う低気圧が三陸沖にあって北東に進む。
- 18日：低気圧が日本海北部にあって南東に進み、渡島半島から青森県付近を通過、北日本は次第に冬型の気圧配置となる。
- 19日：北日本は冬型の気圧配置となる。一方、低気圧が日本海中部に発生し東南東に進み、不明瞭になりながら東北地方を通過する。
- 20日：北日本は気圧の谷となる。一方、大陸の高気圧が次第に本州付近に張り出す。
- 21日：本州付近は高気圧に覆われる。
- 22日：低気圧が日本海中部にあって急速に発達しながら東北東に進み、そこからのびる寒冷前線が本州を通過、本州付近は次第に冬型の気圧配置となる。
- 23日：日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 24日：北日本は冬型の気圧配置となる。一方、低気圧が中国東北区にあって南東に進み、渡島半島付近を通過する。
- 25日：本州付近は高気圧に覆われる。一方、前線を伴う低気圧が黄海にあって東南東に進み、西日本を通過する。
- 26日：前線を伴う低気圧が潮岬沖にあって発達しながら東北東に進む。
- 27日：北日本は気圧の谷から次第に冬型の気圧配置となる。

28日：北日本は冬型の気圧配置となる。一方、高気圧が日本海西部にあって東に移動し、次第に本州付近を覆う。

29日：低気圧が日本海中部にあって東北東に進み、そこからのびる寒冷前線が不明瞭になりながら北日本を通過する。また、別の前線を伴う低気圧が九州の西にあって、発達しながら本州の南岸を東に進む。

3 気象統計値表

○気象官署及び特別地域気象観測所(2月として5位まで記載)

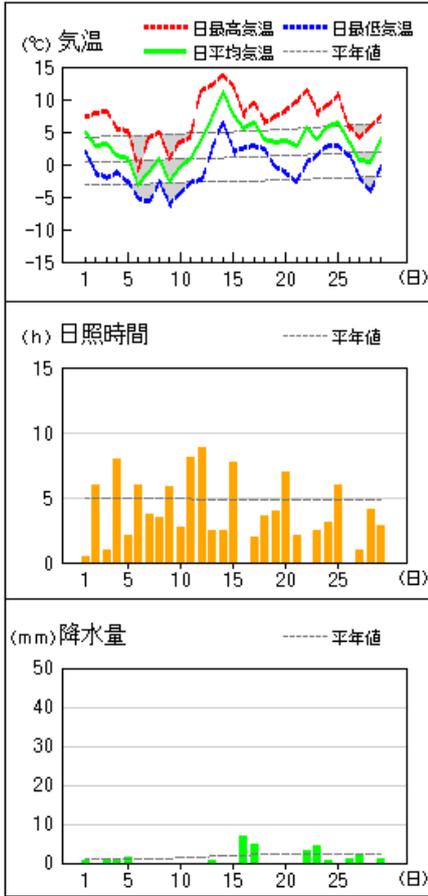
要素名	単位	地点名	順位	値	起日	統計開始
日最低気温の高い方から	℃	大船渡	3	6.4	2020年 2月14日	1964年
月平均気温の高い方から	℃	盛岡	3	1.0	2020年 2月	1924年
		大船渡	3	3.2	2020年 2月	1964年
月間日照時間の少ない方から	h	大船渡	3	106.3	2020年 2月	1964年

○アメダス(2月として1位更新:統計期間10年以上の要素を記載)

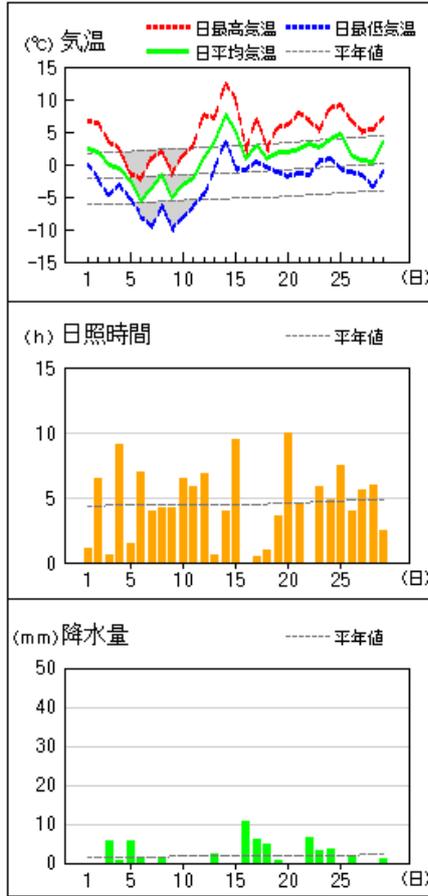
要素名	単位	地点名	順位	値	起日	統計開始
日最大10分間降水量	mm	普代	1	2.0	2020年 2月27日	2009年
		湯田	1	2.0	2020年 2月22日	2009年
		大東	1	1.5	2020年 2月26日	2009年
日最低気温の高い方から	℃	岩泉	1	3.0	2020年 2月14日	1977年
		花巻	1	3.5	2020年 2月14日	2003年
		北上	1	5.4	2020年 2月14日	1977年
月平均気温の高い方から	℃	山形	1	-0.3	2020年 2月	1978年
		好摩	1	0.0	2020年 2月	1977年
		雫石	1	-0.3	2020年 2月	1977年
		区界	1	-3.2	2020年 2月	1994年
		紫波	1	0.8	2020年 2月	1977年
		湯田	1	-0.4	2020年 2月	1976年
		北上	1	1.8	2020年 2月	1977年
		釜石	1	3.4	2020年 2月	1977年
		若柳	1	1.3	2020年 2月	1977年
日最大風速(風向)	m/s	遠野	1	15.3(西)	2020年 2月23日	1977年
		釜石	1	13.8(西)	2020年 2月18日	1977年
日最大瞬間風速(風向)	m/s	種市	1	20.5(西北西)	2020年 2月23日	2009年
		久慈	1	26.1(西南西)	2020年 2月23日	2009年
		葛巻	1	25.1(南)	2020年 2月23日	2009年
		雫石	1	24.0(西)	2020年 2月23日	2009年
		川井	1	26.8(南南西)	2020年 2月23日	2009年
		釜石	1	26.7(西)	2020年 2月23日	2009年

4 気象経過図

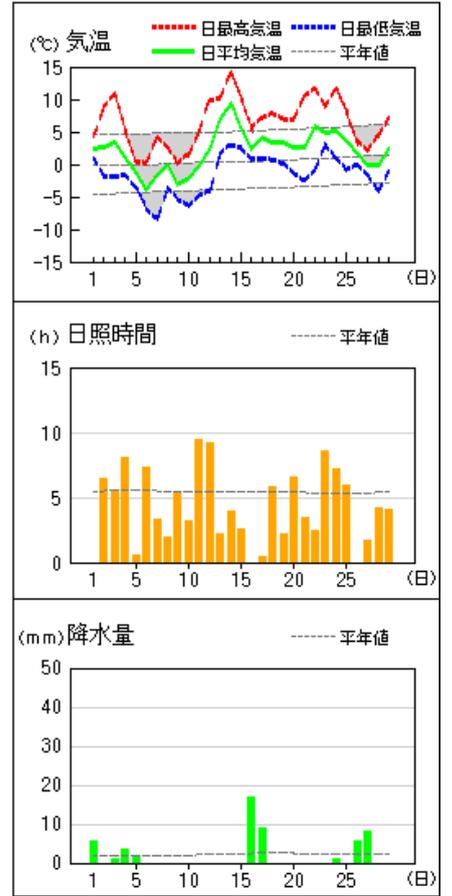
大船渡



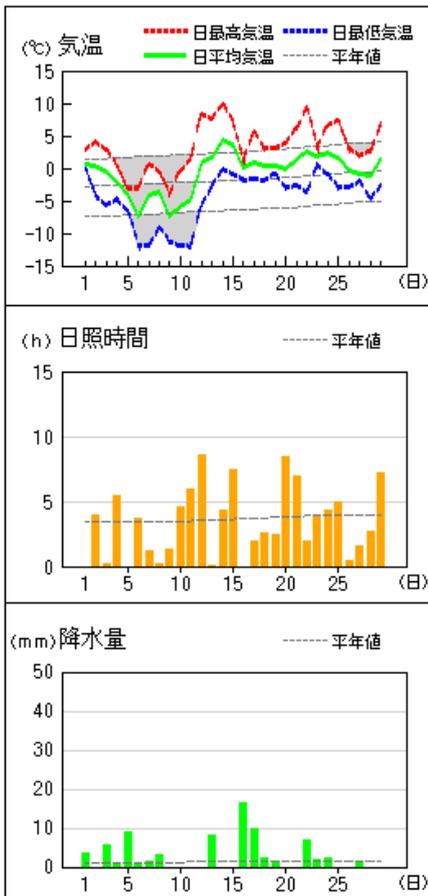
盛岡



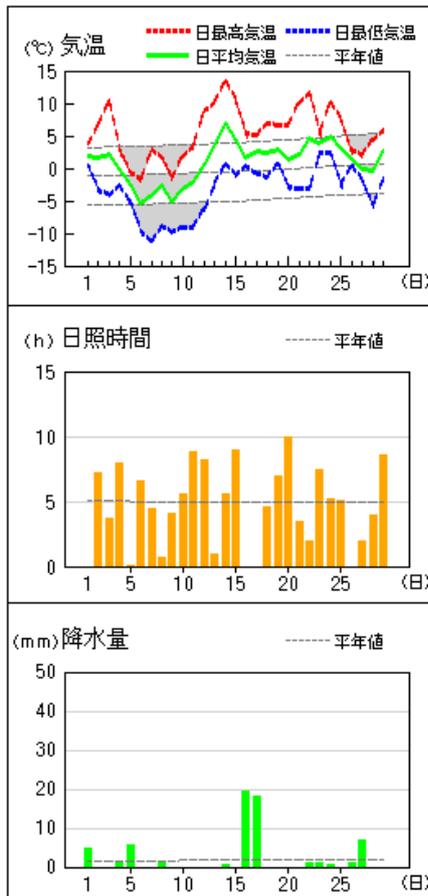
宮古



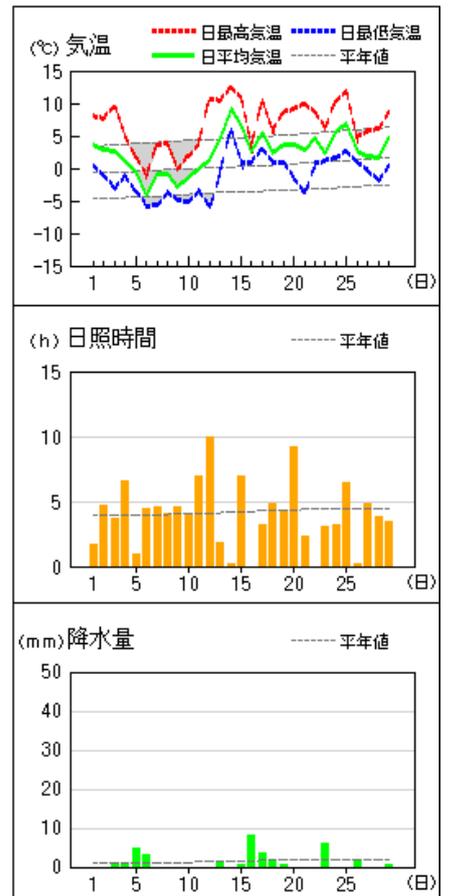
二戸



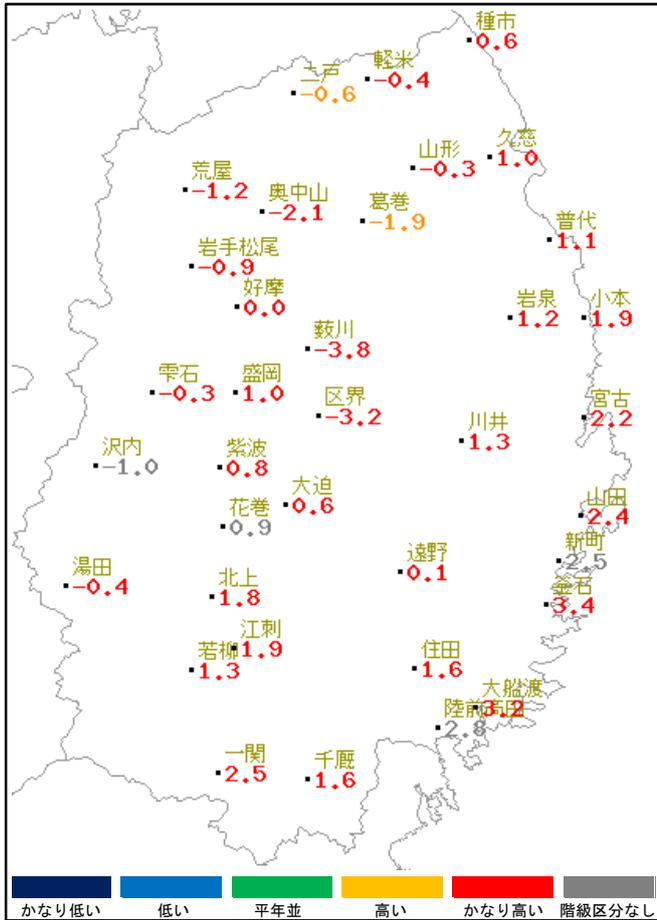
久慈



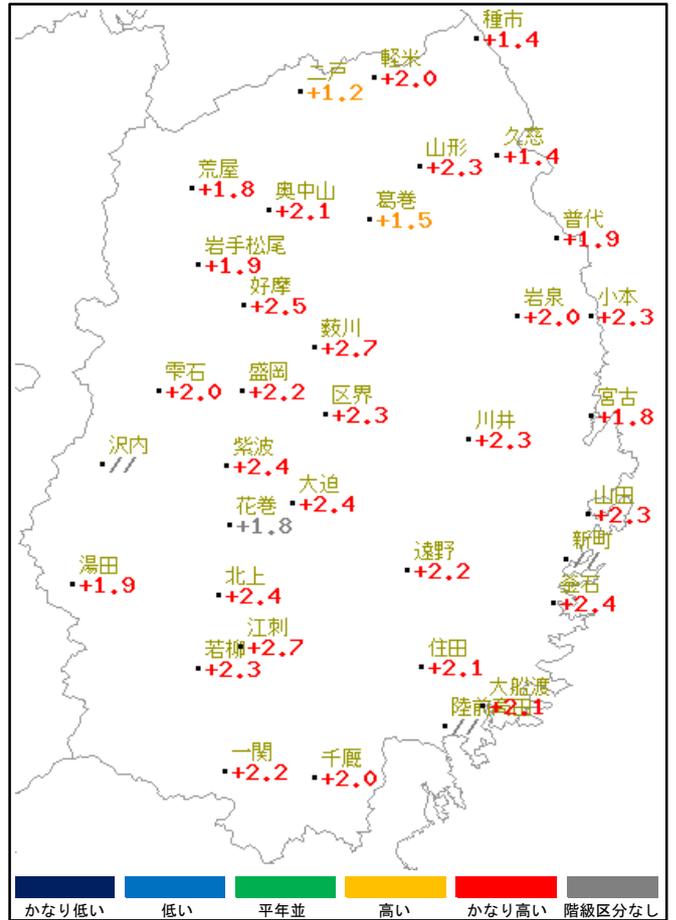
一関



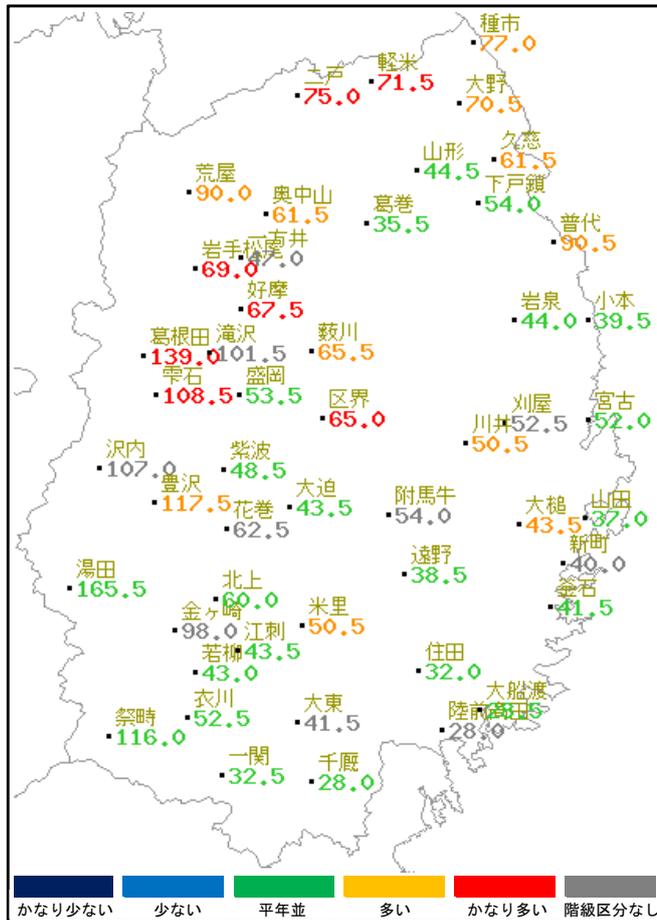
5 気象分布図



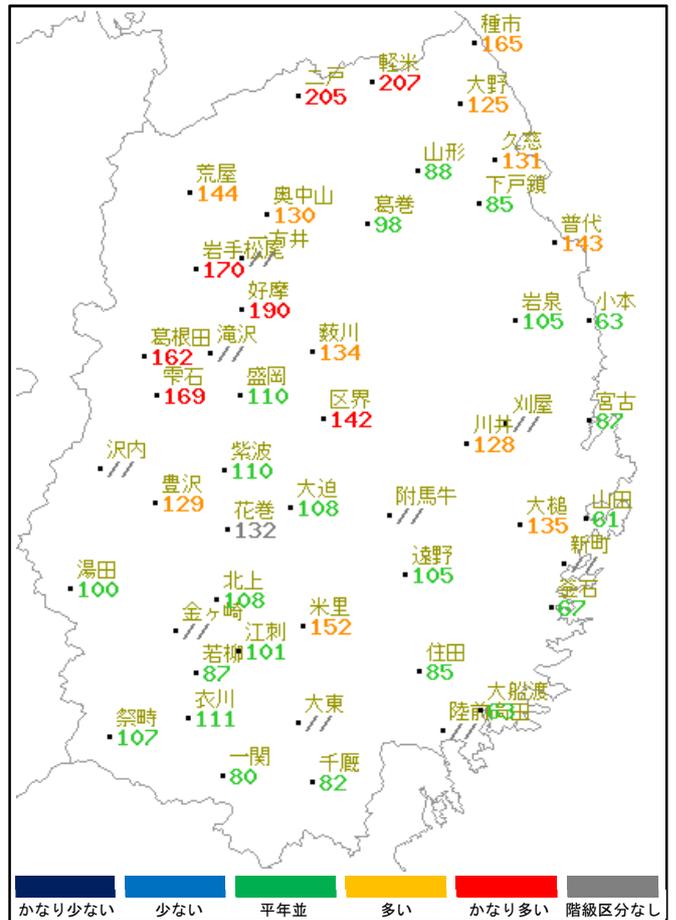
月平均気温実況値(°C)



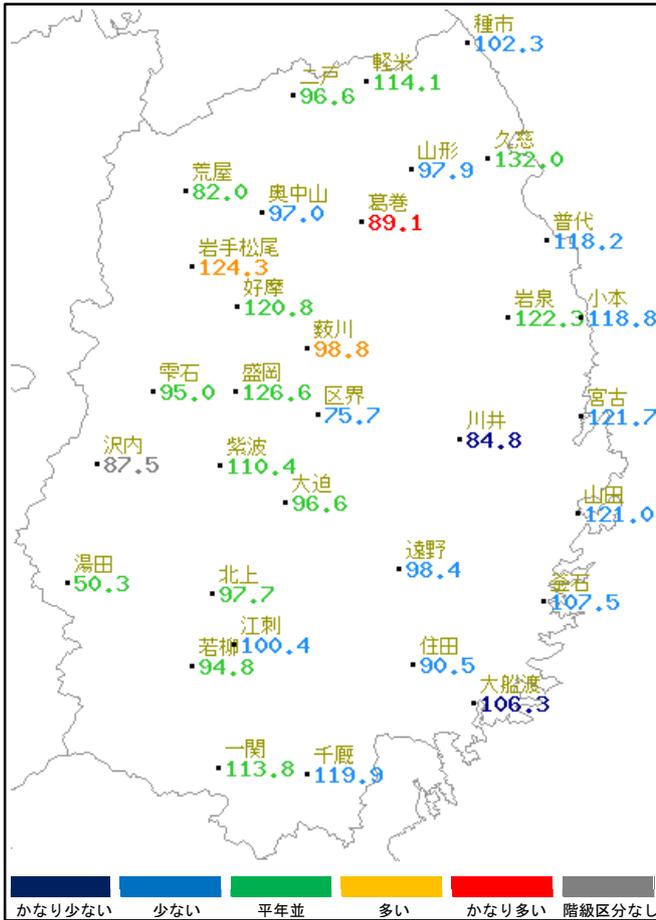
月平均気温平年差(°C)



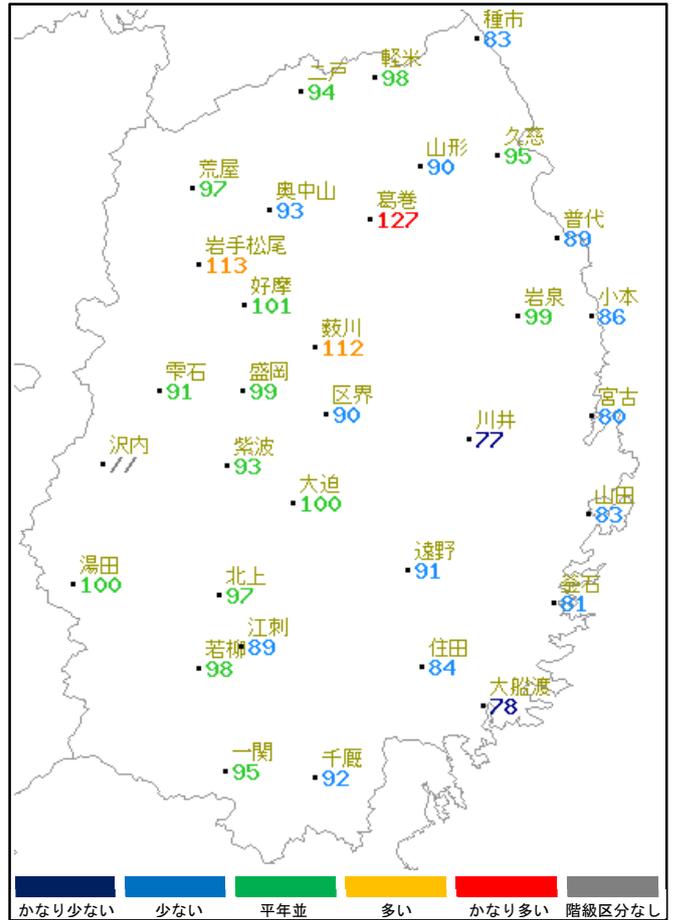
月降水量実況値(mm)



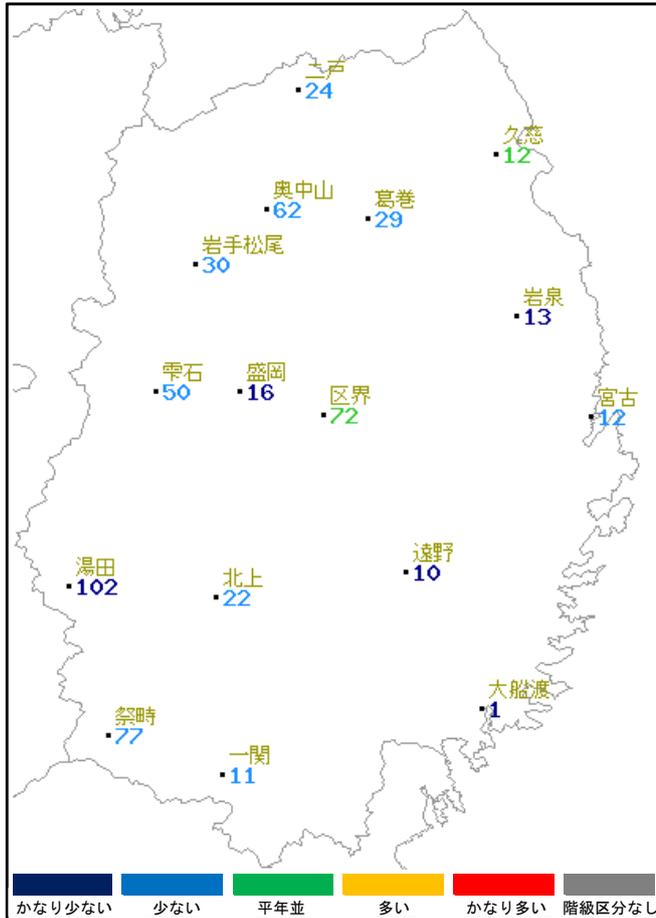
月降水量平年比(%)



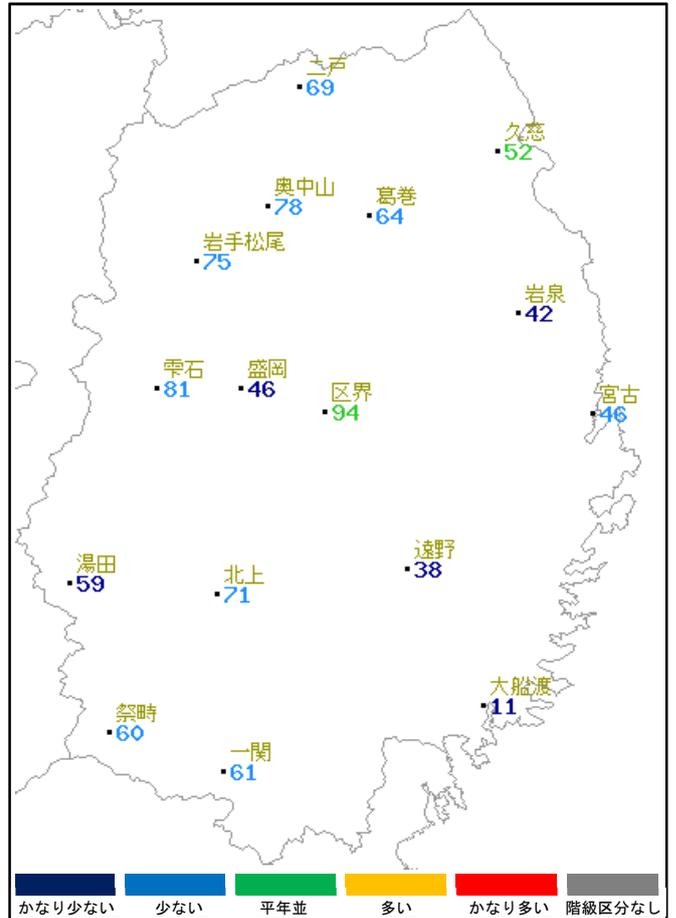
月間日照時間実況値 (h)



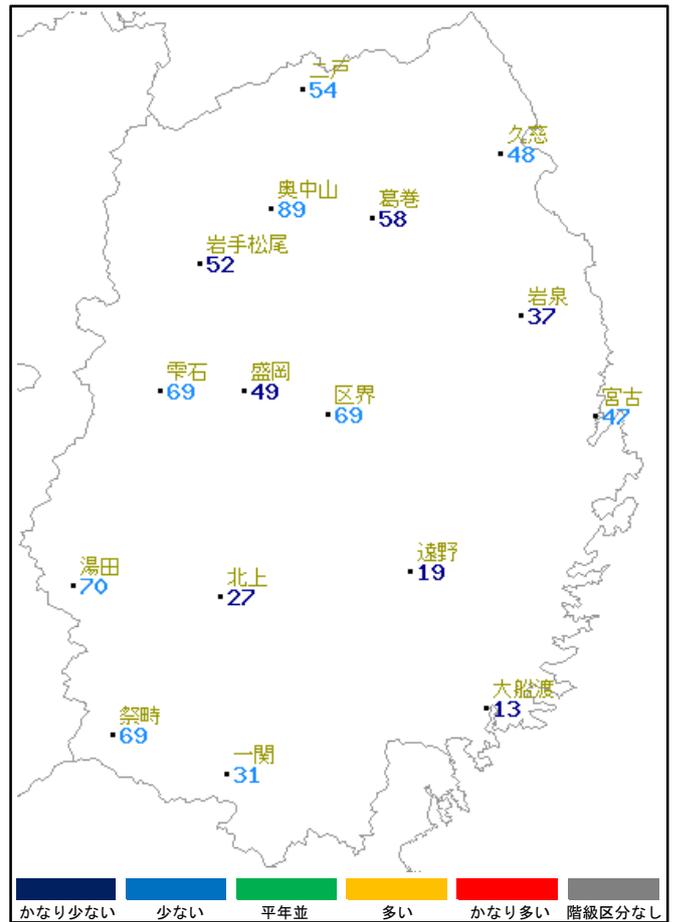
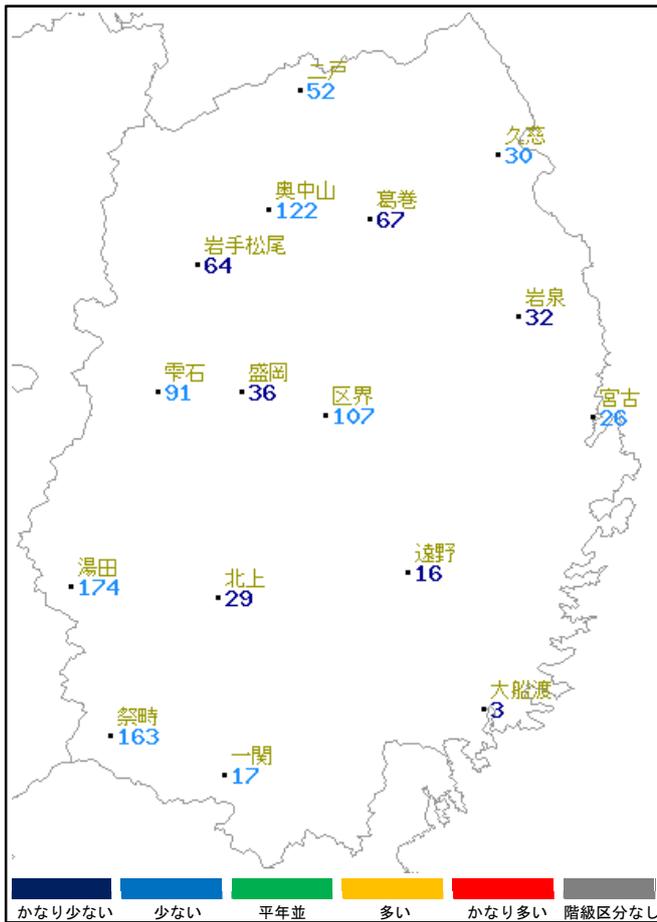
月間日照時間平年比 (%)



月最深積雪実況値 (cm)



月最深積雪平年比 (%)



月積雪差合計実況値 (cm)

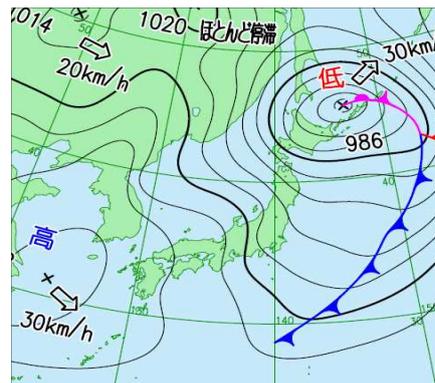
月積雪差合計平年比 (%)

記号の意味) : 準正常値] : 資料不足値 × : 資料なし // : 平年値なし
 平年値 : 1981~2010年の平均値 (花巻は2003~2010年)

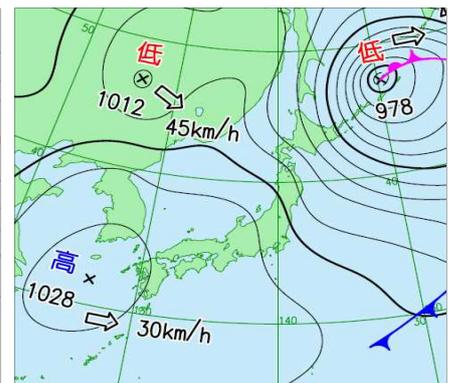
6 その他

○23日の強風

発達中の低気圧が千島近海にあって日本付近は強い冬型の気圧配置となったため、県内は広い範囲で強風となり、岩泉町等で住家の一部破損等の被害が発生した。



地上天気図 (23日09時)



地上天気図 (23日21時)

・ 主な地点の風速 (m/s)

地点名	日最大風速 (風向 起時)	日最大瞬間風速 (風向 起時)
久慈	14.3 (西 13時11分)	26.1 (西南西 13時11分)
葛巻	11.3 (南 16時12分)	25.1 (南 14時43分)
川井	10.6 (南南西 14時23分)	26.8 (南南西 20時00分)
遠野	15.3 (西 14時22分)	24.8 (西 14時20分)
新町	11.4 (西北西 13時50分)	25.8 (北北西 14時08分)
釜石	12.7 (西 14時35分)	26.7 (西 14時21分)
若柳	13.4 (西北西 13時25分)	25.0 (西北西 10時57分)

○2月の日最低気温の極値、冬日と真冬日の日数

地点名	日最低気温 (起日)	日数(平年値)		地点名	日最低気温 (起日)	日数(平年値)	
		冬日	真冬日			冬日	真冬日
種市	-9.8(7日)	24(27.1)	4(5.1)	沢内	-11.4(10日)	28(—)	7(—)
軽米	-13.9(11日)	25(27.4)	4(8.3)	紫波	-14.7(7日)	23(27.1)	3(5.7)
二戸	-12.1(11日)	28(27.1)	5(6.2)	川井	-10.8(7日)	23(26.8)	2(4.2)
山形	-11.1(10日)	26(27.3)	4(9.9)	花巻	-12.4(7日)	27(26.4)	2(2.3)
久慈	-11.2(7日)	22(26.9)	3(2.5)	大迫	-11.9(9日)	26(27.3)	3(4.8)
荒屋	-14.4(10日)	28(27.3)	7(11.4)	山田	-8.3(7日)	19(26.7)	0(0.9)
奥中山	-16.1(10日)	28(27.7)	8(15.2)	湯田	-9.0(9日)	26(27.2)	6(10.7)
葛巻	-14.3(7日)	28(27.6)	8(12.1)	遠野	-13.1(9日)	27(27.3)	3(6.3)
普代	-10.4(7日)	24(27.2)	3(1.8)	新町	-7.6(7日)	18(—)	0(—)
岩手松尾	-14.2(9日)	28(27.3)	5(8.6)	北上	-9.0(9日)	18(25.7)	2(4.5)
好摩	-13.3(9日)	26(27.0)	3(7.2)	釜石	-6.1(7日)	15(24.5)	0(1.2)
岩泉	-10.1(7日)	24(27.4)	2(2.5)	若柳	-9.8(10日)	20(26.5)	3(4.7)
小本	-9.0(7日)	20(27.0)	2(1.3)	江刺	-11.3(9日)	20(26.2)	2(4.5)
薮川	-21.1(7日)	28(27.9)	11(20.2)	住田	-9.3(7日)	25(26.8)	1(2.8)
雫石	-17.3(9日)	27(27.4)	3(8.4)	陸前高田	-6.6(9日)	17(—)	1(—)
盛岡	-9.9(9日)	24(26.8)	3(4.3)	大船渡	-6.1(9日)	17(24.1)	1(1.4)
区界	-15.4(10日)	28(28.0)	16(20.1)	一関	-5.9(12日)	16(25.6)	2(2.1)
宮古	-8.3(7日)	18(25.8)	0(1.0)	千厩	-7.8(12日)	24(26.7)	2(2.2)

- ・ 冬 日: 日最低気温が0°C未満の日
- ・ 真冬日: 日最高気温が0°C未満の日
- ・ 平年値: 1981年～2010年の平均値(花巻は2003年～2010年)、「—」は平年値なし

各種観測値、統計値や平年値及び季節予報は気象庁ホームページに掲載しています。

- 【気象資料】 <https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>
- 【気象データのダウンロード(CSV)】 <https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>
- 【季節予報】 https://www.jma.go.jp/jp/longfcst/102_00.html

【注意事項】

本資料に掲載されている観測値は断り書きがない限り、盛岡は気象官署、宮古・大船渡は特別地域気象観測所、その他の観測所は地域気象観測所の観測値を使用しています。

なお、本資料の著作権は盛岡地方気象台が有しています。掲載されているデータや図表を利用する場合は「盛岡地方気象台の資料に拠った」旨記載して下さい。

また、営利を目的に増刷など行う場合は所定の手続きに拠るものとします。

本資料に関する問い合わせ先
盛岡地方気象台 電話019(622)7870